

2015年1月 元日・1月2日(金)

三重タイムズ 2面

シリーズ
"支え合い"

シリーズ"支え合い" Vol.84

◆名前 かわきた あきら
川北 輝

◆プロフィール
1979年生まれ。津市出身、津市在住。大学卒業後、津市市民活動センター運営委員会に就職。事務局長、ニートなどを経て、現在「NPO法人 津市NPOサポートセンター」の理事長。平成26年4月からは「みえ市民活動ボランティアセンター」のセンター長も兼務。他には亀山市民活動相談員や各種委員など。好きな食べ物はカレーと納豆。

◆自己紹介
このコーナーを担当させていただくようになってからどれくらい経つのでしょうか。「そう言えば自己紹介をしていなかったな」と今更ながらに気づいたので、今回は私自身のことを書きたいと思います。私は平成14年にNPOで働き始めました。もともとNPOに興味があったわけではなく、知り合いに誘われたので面接を受けたら合格したのがきっかけです。私が就職した当時、三重県はNPO先進県として他県から注目されている存在でした。

◆選択肢が増えることで豊かな地域へ
働き始めて感じたのは「NPO」という言葉がまだまだ市民権を得ていないこと。そして業界に若者が少ないことでした。雇用を生み出すNPOが少ないことから就職の選択肢の1つに入らないことなどが原因としてあったのかもしれません。地域や社会の課題解決に取り組むNPOを見て、行政や企業と違う働き方がここにあることをもっと多くの人たちに知ってもらうことで、そこに住む方々の選択肢が増え、より豊かな地域になっていくんだろうなと思います。

川北輝の
独り言
NPOは自分たちの人生を豊かにするための選択肢の1つにすぎません。しかしその存在を知らない人(もしくは知っていても胡散臭いと思っている人)の方が多数を占めます。これからも、良い悪いではなく、そういう選択肢もあるよと1人でも多くの方に知ってもらえるように努力していきたいと思います。(川北輝 記)

▽お問合せは
津市NPOサポートセンター
〒514-0027 三重県津市大門7-15 津センターパレス3階
TEL:059-213-7200 【Email】tsusimin@ztv.ne.jp